

対象機種
(本体)

品名：給気グリルサイレンサー

品番：SB0303-B02

対象機種の
イメージ画像



<<フィルターのお手入れ方法>>

グリルやフィルターにほこりが付着すると風量低下や異常音発生の原因になります。
約2~3か月に1度を目安に清掃してください。

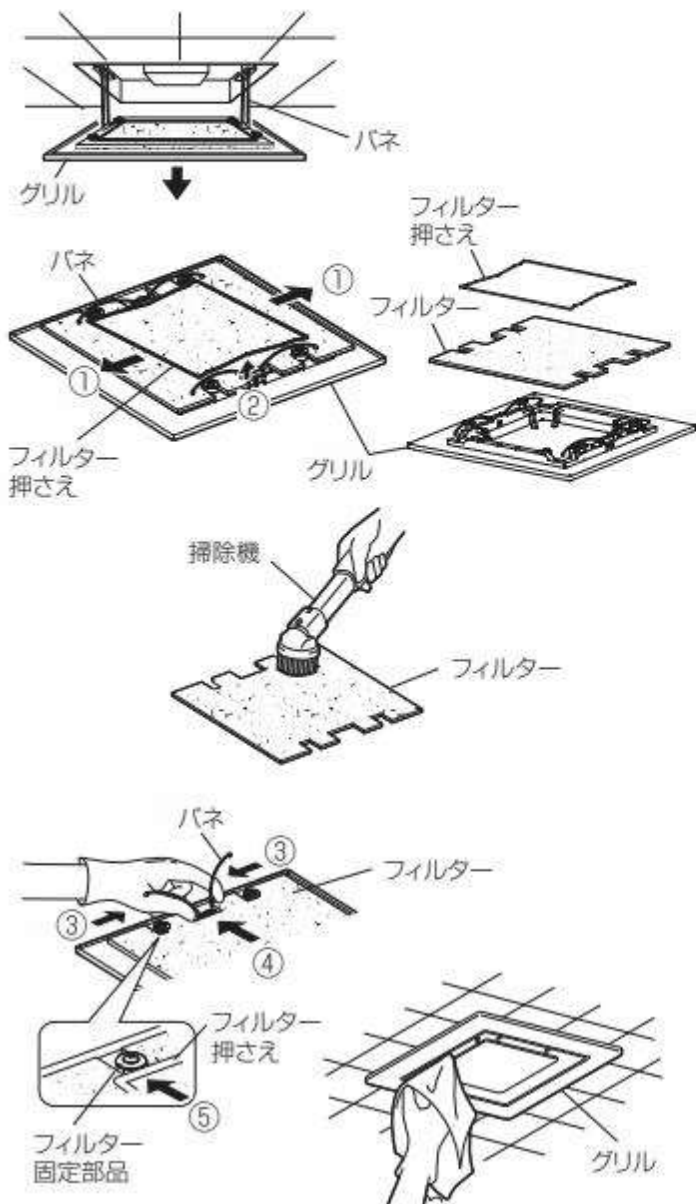
■お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。

⚠ 警告

- お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る
(通電状態では感電やけがをすることがあります)

⚠ 注意

- お手入れの際は手袋を着用する
(着用しないとけがをすることがあります)
- お手入れ後の部品の取付けは確実にを行う
(落下によりけがをすることがあります)



1.グリルを下げる。(バネで止まる状態にする)

2.左右のバネを縮めた状態で長穴からはずす。

3.フィルターをはずす。

(1) フィルター押さえを固定部品からはずす。

- ①フィルター押さえの中央を持ち、矢印の方向に軽く引っ張りながら、②上側に持ち上げる。(中央を引っ張ることで簡単にはずれます)

(2) フィルターをはずす。

4.フィルターの清掃をする。

- 軽く手でたたか、または掃除機でほこりを吸い取る。
- 汚れのひどい場合(半年に1回を目安)は、水またはぬるま湯(40℃以下)に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かす。
- 水洗い回数5~6回を目安に交換用フィルターと交換する。
交換用フィルター購入方法については、大建工業にお問い合わせください。

5.清掃後、フィルターをグリルに取付ける。

(1) フィルターを取付ける。

- ③バネを軽くつまみ、④フィルターを挿入する。(両側とも)

(2) フィルター押さえを取付ける。

- ⑤フィルター押さえの片側を固定部品の下側に潜り込ませるように挿入し、もう片側を①と同様の作業を行いながら確実に取付ける。

6.グリル表面の汚れを清掃する。

- 中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取る。

7.はずした手順と逆にグリルを取付ける。(上記2→1)

お願い

- パネルをはずす際に虫やほこりが落下する場合がありますのでご注意ください。
- お手入れに下記の溶剤等を使用しないでください。
シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・灯油・スプレー・アルカリ洗剤・化学ぞうきんの薬剤・クレンザー等けんま材入の洗剤(変質・変色する原因になります)
- フィルターを熱湯で洗ったり、もみ洗いしたり、直接火で乾かすことをしないでください。